

がん相談支援センター

1. スタッフ構成

○名和 由一郎(がん治療センター長、改善推進本部長、輸血部長)

○武田 千津

【医療相談職員】

<看護師>

○箱岡 由香(看護長)、濱田 由香、上野 理江、渋谷 純子、
宮本 和可、季羽 勝栄、西田 舞衣、塩出 美奈子

<社会福祉士>

○石山 久司、松田 まどか、井上 由美、小笠原 佑記、
片岡 政輝、宮本 果野子、吉村 真紀、吉田 珠美

2. 認定資格取得

資格名	資格取得者
日本看護協会がん看護専門看護師	武田千津

3. 運営方針

2014年、がん診療拠点病院等の指定要件が新しく整備され、がん相談支援センターを設置しました。入院の有無を問わず、患者さんやご家族の方から、がんに関するさまざまな質問やご相談にお応えしています。患者さんやご家族が抱えているさまざまな悩みや不安を軽減できるようにするため、がん相談員研修を受けた看護師またはMSWが対応します。より具体的な内容に関しては、専門・認定看護師が対応します。

4. 実績

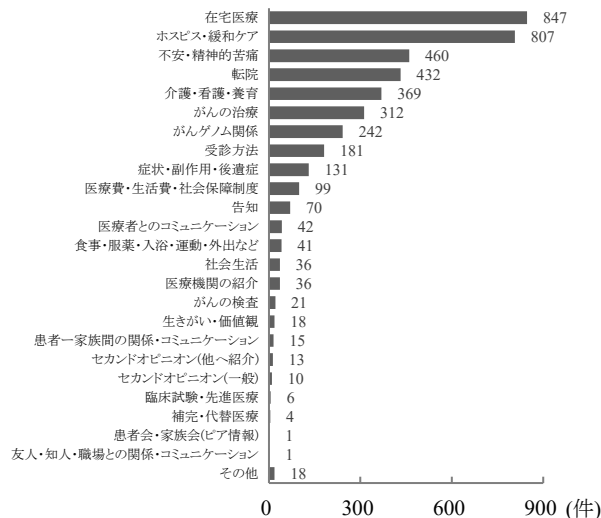
<業務内容>

- ・ がんに関する情報・療養生活に関する相談
- ・ 入院患者さんの転院・退院後の生活に関する相談
- ・ 患者さん・ご家族の方の精神面に関する相談
- ・ 症状緩和に関する相談

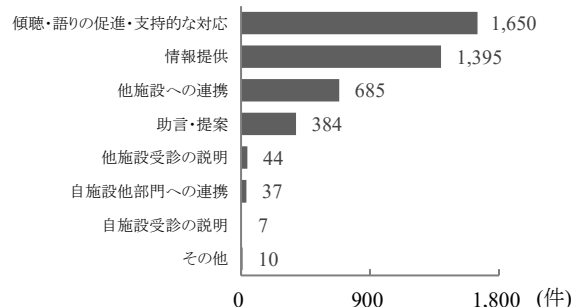
<実績>

(1) 地域医療連携室におけるがん相談内容

■ がん相談内容



■ 対応内容



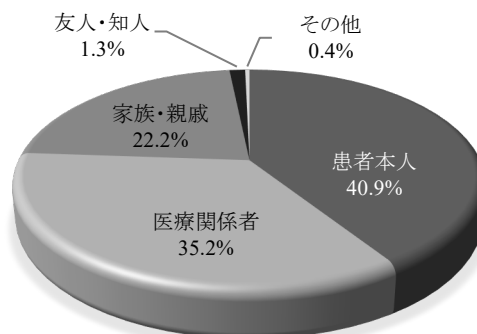
がん相談件数は年間約4,212件あり、2023年は前年より26%増加しました。相談内容としては在宅医療、ホスピス・緩和ケアの相談が全体の約39%を占め、不安・精神的苦痛やがんゲノム関係の相談件数が増加しています。対応としては、傾聴・語りの促進・支持的な対応が約39%を占めています。

(2) 地域医療連携室におけるがん相談対応状況

■ 主な相談者 1

相談者	件数	割合
自施設	4,171	99.0%
他施設	41	1.0%

■ 主な相談者 2

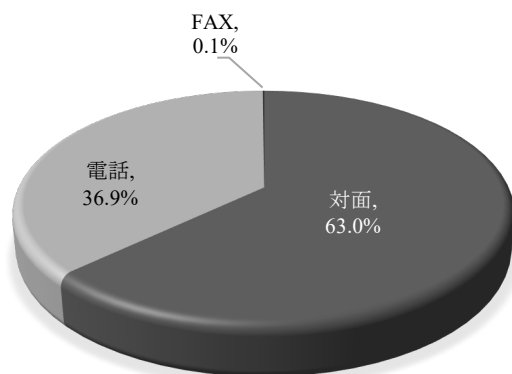


■ 対応した相談員の職種

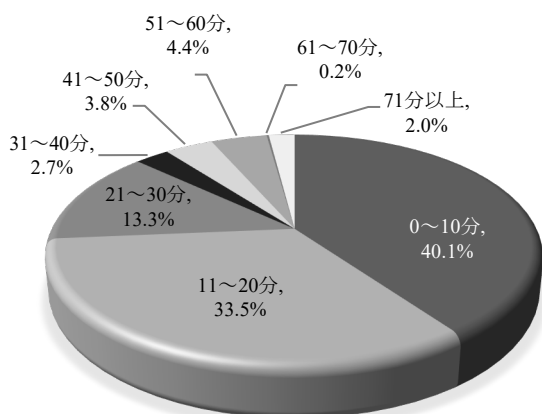
職種	件数	割合
看護師	2,826	67.1%
MSW	1,077	25.6%
臨床心理士	309	7.3%

相談者については、ほぼ自施設からの相談であり、患者・家族からの相談が約 57%を占めています。相談対応は看護師・MSW・臨床心理士が行っています。

■ 相談方法



■ 相談に対応した時間



相談方法は対面での相談が 63%であり、電話対応より多い状況です。相談に対応した時間は 10 分以内が 40%と最も多く、30 分以内は全体の 87%となっています。

(3) セカンドオピニオン

セカンドオピニオンは、他院から当院への依頼が 29 件、当院から他院への依頼が 78 件となっています。

(4) その他

がん相談支援センターの相談件数は昨年に比べ、増加傾向にあります。2023 年は患者さんやご家族、院内外の方にがん相談支援センターについて知っていただくために、市民公開講座 on Web や院内向け動画講義の配信を行いました。いつでも相談できる場所があることを周知していくことの必要性を感じています。

知と利活用の促進

(2) 院内外の医療者(診療従事者)との研修会の開催

- ・ 医療連携懇話会、がん症例検討会

(3) がん相談員のスキルアップ

- ・ 相談者からのフィードバック内容の分析と結果の共有
- ・ がん相談員基礎研修、QA研修への参加

5. 2024 年度目標

(1) がん患者・家族(相談者)への、がん相談支援センターの周